

生ごみ処理機  
MS-N53  
リファresher方法

## ■目次

はじめに	P.2
処理容器の清掃	P.3
本体/乾燥室の清掃	P.5
ヒーターカバー/カバー内部の清掃	P.6

## ■はじめに

### 【清掃用具の準備】

以下のものを用意してください。

- ・水もしくはお湯 約4ℓ
- ・クエン酸 1袋
- ・除菌ウェットシート 1袋
- ・歯ブラシ 1本



## ■ 処理容器の清掃

- ・容器内の線(赤い矢印部分)までお湯を入れて下さい。(約4ℓ)



- ・クエン酸約大さじ4杯(60g)を入れ、よく攪拌して下さい。

※洗剤を使用すると容器内にごみがこびりつきやすくなりますので、  
使用はお控えください。

※プラスチックで出来ているので、  
叩く・落とすといった行為は容器が割れる可能性があります。

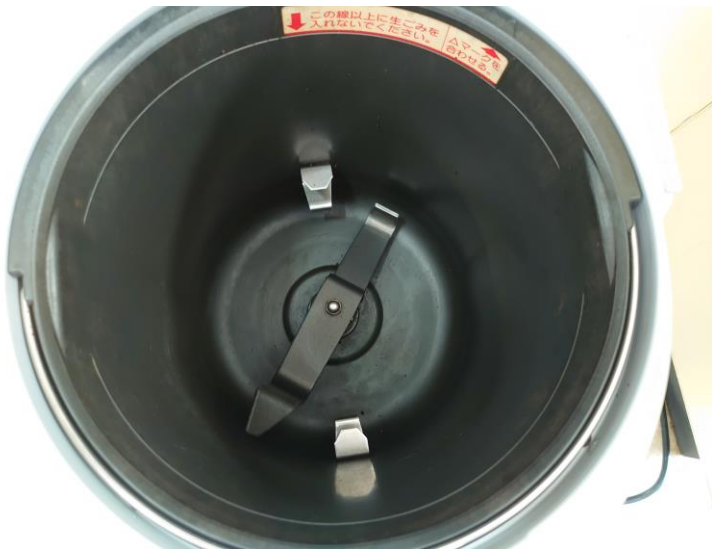
- ・攪拌後は1時間ほど放置となりますので、  
その間に本体他、部品の清掃を行ってください。

- ・時間になりましたら容器内の水を捨て、  
容器内の汚れを除菌シートで取り除いてください。  
※臭いが強く残る場合、清掃を2度行ってください。

### 【Before】



### 【After】



## ■ 本体/乾燥室の清掃

### 【本体の清掃】

・除菌シートで拭き取ってください。

・汚れがひどい場合、

水で薄めた台所用中性洗剤に浸した布を軽く絞って拭き取って下さい。

※ベンジン、シンナー、磨き粉などは故障の原因となりますので、

お控えください。

### 【乾燥室の清掃】

・除菌シートで拭き取ってください。

※水洗い、水をかけるなどの行為は故障の原因となるので、

お控えください。

### 【Before】



### 【After】



## ■ヒーターカバー/カバー内部の清掃

### 【ヒーターカバー】

- ・カバーにロックバネ(2ヶ所)が付いているので、内側に倒しながら取り外してください。



- ・歯ブラシや除菌シートなどでごみや汚れを取り除いてください。
- ※歯ブラシは金属製のものと傷つく恐れがありますので、使用はお控えください。

### 【ヒーターカバー内部】

カバー内部に付着したごみを歯ブラシや除菌シートで取り除いて下さい。



- ※歯ブラシは金属製のものと傷つく恐れがありますので、使用はお控えください。
- ※ファン・センサー・ヒーターに押す、力を加える等の行為は、故障の原因となるのでお控えください。
- ※処理容器清掃中に行う場合、乾燥室にごみが落ちないように新聞紙などで塞いでください。

## 【ヒーターカバーの取り付け】

清掃が終わりましたら、ロックバネをはめ込んでください。

※取り付ける際、指を挟まないようお気を付けてください。